

△使用上の注意



相談すること

- 1.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹
消化器	胃部不快感、吐き気・嘔吐、腹痛

- 2.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

下痢

- 3.1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

<用法・用量に関連する注意>

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)用法・用量を厳守すること。
- (3)1日1回、いつ服用してもかまいません。

<成分に関連する注意>

本剤の服用により尿が黄色くなるがありますが、リボフラビンによるものなので心配ありません。

保管および取扱い上の注意

ビン入り品、分包品について

- (1)小児の手の届かない所に保管すること。
- (2)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

ビン入り品について

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。
- (3)ビンの中の詰め物は、フタをあけた後はすてること（詰め物を再びビンに入れると湿気を含み品質が変わるものになる。詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するためのものである）。
- (4)服用のつどビンのフタをしっかりとめること（吸湿し品質が変わる）。

本剤の服用により、人によってはこれらの症状があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には服用を中止し、医師、薬剤師または登録販売者に相談していただくための注意です。

この症状は、服用を一時中止すれば消失するものですが、症状の持続または増強が見られた場合には、他に原因があることも考えられるので、医師、薬剤師または登録販売者に相談していただくための注意です。

1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は、他に原因があることも考えられます。症状がよくなるまま服用を続けると悪化することも考えられるため、医師、薬剤師または登録販売者に相談していただくための注意です。

共通事項解説〔6〕参照

共通事項解説〔7〕参照

体内に吸収されたりボフラビン（ビタミンB₂）は、一部がビタミンB₂のまま尿中に排泄されます。ビタミンB₂は黄色の蛍光を発するため、尿が黄色くなります。

共通事項解説〔10〕参照

共通事項解説〔14〕参照

共通事項解説〔9〕参照

共通事項解説〔11〕参照

共通事項解説〔12〕参照

共通事項解説〔13〕参照

【使用上の注意】

【解 説】

共通事項解説はこちら

(5)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入すること。

共通事項解説〔15〕参照

(6)一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。

共通事項解説〔16〕参照

分包品について

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

共通事項解説〔9〕参照

(2)1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、4日以内に服用すること。

1包を分割した場合には、残った医薬品の品質保持の点から、袋の口を折り返したりして、便宜的に保管することがありますが、これも長期間おきますと湿気などで医薬品の変質などの原因になります。もし服用する場合には4日以内に服用してください。